

小2国語 出題のねらいと対策

1 かん字の読みとり 75.0%

ねらい：漢字の読み方についての知識を問う。

分析と対策：(4)「雨」は単独で読ませるときは訓読みですが、「雨天」と熟語にすると読み方が変わる(音読みになる)ことに注意しましょう。

2 かん字の書きとり 91.7%

ねらい：漢字の書き方についての知識を問う。

分析と対策：(2)の「竹」の縦画(3画目・6画目)は横画(2画目・5画目)に、(3)「出」の縦画(1画目)は4画目の下に突き出さないなど、突き出す部分、そうでない部分の違いに注意しましょう。

3 なかまのことば 95.6%

ねらい：なかまのことばについて問う。

分析と対策：なかまのことばにふくまれる個々のことばを選ぶ問題です。例えば(1)のどうぶつを表すことばには正解のほかにはどんなものがあるのか、同じように(2)～(4)のなかまについても、それぞれ考えてみましょう。

4 反対のいみのことば 93.3%

ねらい：反対の意味のことばについて問う。

分析と対策：反対の意味のことばについては、日常の会話の中でも、機会をとらえて「このことばと反対になることばは何か」と考えさせ、語彙を増やすようにさせるとよいでしょう。例えば「高い」の反対の意味に「低い・安い」などがあるように、複数のことばがある場合があります。

5 いみのおおる文 58.3%

ねらい：正しく意味のおおる文を作ることができるかを問う。

分析と対策：(1)は「いっしょうけんめいはした」と「じかんにまにあわなかった」の間を、どんなことばでつなげばいいかを考えましょう。

6 かん字のひつじゅん 85.0%

ねらい：漢字の正しい筆順についての知識を問う。

分析と対策：筆順は上から下へ、左から右へ書く大原則を確認してください。例外はありますが、その原則を知っておくことで書き順を覚えやすくなります。

7 物語を読む 66.3%

ねらい：物語の場面設定や登場人物の心情、また、文章の細部の内容を読み取る力を問う。

分析と対策：なわとびの練習をするクマのこを、木の上の家からリスのおじいさんが見ている場面です。一人でがんばるクマのこをそっと応援するおじいさんと、それを知らないクマのこ。おじいさんのためらいから気持ちがすれ違う様子を読み取ります。(1)(4)は場面設定を、(2)はおじいさんの気持ちをそれぞれ考えさせる問題です。(6)では本文の最後、クマのこのほほえましいかんちがいを理解できているかを問います。なぜふたりが直接話すことがなかったのか、おじいさんの行動から読み取りましょう。

全体の平均点は 79.5点です。大問別テーマのうしろの数字は、全体の大問別正答率です。
個人成績表を見ながら、不得意テーマに対する今後の学習の方針を見つけましょう。